

2023 年度 インクルーシブ・リーダーシップセンター (CIL)
出版サポート助成 募集要項

本助成はインクルーシブ・リーダーシップやインクルージョンに関する研究を推進する学術的書籍や、査読のあるジャーナルに掲載する学術論文の出版支援を促進し、この分野のリーディング・ユニバーシティとしての APU の評価を高めることを目的とするものです。

インクルーシブ・リーダーシップとは

「組織は異なる個性・能力・価値を持つ個で成り立っている、というものの見方」と、「それを通して様々なバックグラウンドを持つ個人個人が集団・組織・コミュニティにたいして帰属意識、参画感を抱き、それぞれの形で貢献するプロセス」の要素を併せ持つものです。よってインクルーシブ・リーダーとはインクルーシブな環境を作り出し、多様性を繁栄の活力とし、ビジネスや社会の課題を解決につなげることができる個人ということになります。

インクルーシブ・リーダーシップセンター (CIL) とは

文部科学省の『私立大学研究ブランディング事業』に採択されたことを受け、2019 年に設立した RCAPS 附属研究センターです。インクルーシブ・リーダーシップおよびインクルージョンに関する研究や応用を推進し、そこで得られた知見を広く社会と共有することで、APU の研究の評価の向上をはかり、この分野のリーディング・ユニバーシティとしての APU の評価を高めることを目指しています。

詳しくはこちら：<https://www.apu.ac.jp/cil/>

1. 応募資格	<p>申請者は以下の条件を満たすものとします。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 本学専任教員(雇用期間の定めのない教員、任期制教員、特別招聘教員、特別雇用教員、継続雇用教員、特任講師、嘱託講師)であること。 ※CIL 研究助成の助成期間中の採択者を除く(2) 論文がインクルーシブ・リーダーシップまたはインクルージョンに関連していることを、明確に確認できること。(例：タイトルまたはキーワードリストに下記の単語が含まれ、本文中でも明らかに議論されていること：インクルーシブ・リーダーシップ、インクルーシビティ、インクルーシブ・カルチャー、インクルーシブ・オーガニゼーション、インクルージョン) 出版予定であること。(3) 論文の場合、Scopus 収録ジャーナルへ投稿されるものであること。(4) 論文の場合、申請者は著者であること。書籍出版の場合申請者は著者あるいは編者であること。(5) 書籍の場合、Scopus 収録に実績のある出版社からの出版を予定するもの。 Scopus 収録書籍リストを参照 URL：https://www.elsevier.com/?a=91123(6) 出版物は英語で書かれていること。(7) 以下に該当する場合は助成対象外とします。<ol style="list-style-type: none">a) 既に類似の成果が同じ著者により刊行してされているものb) 大学や研究センター等の研究機関がその事業として翻訳、校閲、刊行をすべきものc) アブストラクトのみの場合d) 過去に本助成での補助を受けた論文・書籍e) 書籍または論文に記載される著者情報の所属機関が本学以外となっている場合は対象外とします。
1. 助成額	<p>申請ごとの上限を 20 万円とします。 ※CIL 事務局の求めに応じて、請求書や領収書をご提出ください。 ※著者ではなく、書籍や論文に対して助成するものです。</p>

3. 助成期間	2023年4月1日～2024年3月31日
4. 助成金の交付	<p><支払い方法> 上限額の範囲内で実費分が採択者に交付されます。</p> <p><助成対象となる費用> 翻訳・校閲・画像の使用・作成、オープンアクセスに関する業者や出版元への費用 ※但し、申請書に記載のある申請者や共著者、編者への支払いは除きます。 ※遡って2023年4月1日以降に発生した経費の執行が可能です。ただし個人への謝金支払いは遡っての執行ができないため対象外とします。 ※支払者が申請者と異なる共著者の場合、その共著者が本学教員である場合は対象ですが、学外者の支払分は対象外とします。</p> <p><留意事項> (1) 合算使用に制限のある他の外部資金等と本助成の併用は不可とします。 (2) CIL 研究助成制度及び APU 学術研究補助と本助成の併用は不可とします。</p>
5. 助成の件数	<p>最大で10件が採択されます。 ※教員は年間で20万円を補助上限額とし3回まで助成を受けることができます。 ※採択状況によっては、募集を前倒して終了することがあります。</p>
6. 審査及び承認	<ul style="list-style-type: none"> ・CIL 運営委員会がすべての申請に対して審査を実施します。 ・審査後、事務局より採択の可否を申請者にメールにて通知します。
7. 申請方法	<p>(1) 申請期限 2024年2月29日 ※申請は随時受け付けます。 ※採択状況によっては、募集を前倒して終了することがあります。</p> <p>(2) 申請方法 CIL 事務局 (centers@apu.ac.jp) に以下の書類をメールで提出してください。 ① 申請書 ② 書籍・論文のドラフト 申請書は下記のCILのホームページよりダウンロードすることができます。 https://www.apu.ac.jp/cil/news/article/?story_id=74</p>
8. 採択された場合の義務	<p>(1) 研究タイトル、著者（共著者も含む）の氏名、アブストラクトをCIL ホームページに掲載します。</p> <p>(2) 助成金の執行およびジャーナルへの投稿・書籍出版は原則2024年3月31日までに完了してください。投稿・出版が期限に間に合わない場合は、それまでCIL ワーキングペーパーとして掲載・公開しますので期限までに原稿をご提出ください。</p> <p>(3) 2023年度内に未刊行場合は、論文・書籍（または短縮版）をCIL ワーキングペーパーに掲載します。CIL ワーキングペーパーに掲載された論文の著作権は著者に帰属します。</p> <p>(4) 投稿後に、出版社からのレターなど投稿が確認できる資料を提出してください。</p> <p>(5) 掲載後に別刷り（抜き刷り）、掲載誌のコピーなど、掲載が確認できる資料をCIL 事務局に提出してください。また掲載後、タイトル、著者名、掲載ジャーナル名をCIL ホームページに掲載します。 ※書籍出版の場合は、現物をオフィスまでお持ちいただくか、表紙・目次・奥付・該当部分のコピーを提出してください。</p> <p>(6) 研究の発表及びCIL イベント（APカンファレンスでのインクルーシブ・リーダーシップパネル等）への参加を求める場合があります。</p> <p>(7) 本助成を活用した出版の際は、CILの助成を受けていることを示してください。</p>

	<p>また下記のキーワードが含まれ、本文中でも明らかに議論されていること。 インクルーシブ・リーダーシップ、インクルーシビティ、インクルーシブ・カルチャー、インクルーシブ・オーガニゼーション、インクルージョン</p> <p>※採択者が上記の要件を満たさない場合、助成を中止するか、もしくは返金を要求されることがあります。その場合、CIL は採択者の以後の CIL プログラムへの申請資格を、一時的に停止する場合があります。</p>
<p>9. 申請書類・ 個人情報の取扱い</p>	<p>(1) 申請書類等の提出物は、本プログラムに関する手続きのみに使用します。 (2) 提出物の返却はいたしません。 (3) 申請書類等より取得した個人情報は、審査の利用目的以外には使用しません。</p>

【お問い合わせ】
CIL 事務局 (リサーチ・オフィス)
e-mail : centers@apu. ac. jp